
【NITEケミマガ】 NITE化学物質管理関連情報 第216号

2014/10/15配信

本メールマガジン【NITEケミマガ】（NITE化学物質管理関連情報）は、化学物質管理に関連するサイトの新着情報、報道発表情報等を配信するサービスです。

原則として、毎週水曜日に配信いたします。

連絡先：chem-manage@nite.go.jp

----- 10/6～10/12の更新情報 -----

●経済産業省

【2014/10/07】

・産業構造審議会 製造産業分科会 化学物質政策小委員会 制度構築ワーキンググループ水銀に関する水俣条約対応検討小委員会 第2回合同会議

議事要旨、配付資料

・議事要旨

→ http://www.meti.go.jp/committee/sankoushin/seizou/kagaku/seido_wg/002_giji.html

・配付資料

→ http://www.meti.go.jp/committee/sankoushin/seizou/kagaku/seido_wg/002_haifu.html

9月12日に開催された標記会合の議事要旨及び配付資料が掲載された。

議題は、(1)事業者ヒアリング、(2)今後の進め方、(3)その他 など。

【2014/10/08】

・産業構造審議会 製造産業分科会 化学物質政策小委員会制度構築ワーキンググループ水銀に関する水俣条約対応検討小委員会 第2回合同会議-議事録

→ http://www.meti.go.jp/committee/sankoushin/seizou/kagaku/seido_wg/pdf/002_gijiroku.pdf

9月12日に開催された標記会合の議事録が掲載された。

議題は、(1)事業者ヒアリング、(2)今後の進め方、(3)その他 など。

●厚生労働省

【2014/10/06】

・特定化学物質障害予防規則の規定に基づく厚生労働大臣が定める性能等の

一部を改正する告示の適用等について(平成26年9月30日基発0930第3～4号)
→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T141006K0020.pdf>

標記通知が掲載された。

特定化学物質障害予防規則の規定に基づく厚生労働大臣が定める性能等の一部を改正する告示（平成26年厚生労働省告示第377号。以下「改正告示」という。）が、平成26年9月29日に公示され、平成26年11月1日（一部の規定については平成26年10月1日）から適用されることとなった。その趣旨、内容等について。

【2014/10/07】

・労働安全衛生法施行令の一部を改正する政令及び労働安全衛生規則等の一部を改正する省令の施行について
(平成26年9月24日基発0924第6号・雇発0924第7号)

→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T141007K0060.pdf>

・別添

→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T141007K0061.pdf>

・別紙

→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T141007K0062.pdf>

標記通知が掲載された。

【2014/10/08】

・薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会食品規格部会の開催について

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000060516.html>

10月21日に表記会合が開催される。

議題は、

(1)審議事項

- ・食品中のオクラトキシンAの規格基準の設定について
- ・清涼飲料水の規格基準(保存基準)の一部改正について など。

【2014/10/09】

・薬事・食品衛生審議会 化学物質安全対策部会 議事録 (2014年8月21日)

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000060663.html>

8月21日に開催された標記会合の議事録が掲載された。内容は、

- ・有害物質を含有する家庭用品の規制基準の一部改正について
- ・化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律に基づく審査状況について など。

【2014/10/10】

- ・薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会開催案内

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000060890.html>

10月21日に表記会合が開催される。

議題は、

- ・食品中の農薬等の残留基準設定について
- ・食品添加物の指定等について
- ・食品中のリステリア・モノサイトゲネスの規格基準設定について
- ・農薬等 キノクラミン（暫定基準の見直し+魚介類への基準値設定）等
- ・食品添加物 アスパラギナーゼ
- ・農薬等 ジメトモルフ（適用拡大+インポートトレランス申請）等
- ・乳及び乳製品乳及び乳製品の成分規格等に関する省令の一部改正について

その他の報告事項

- ・野生鳥獣肉の衛生管理に関する検討会報告書案について
- ・平成25年度食品からのダイオキシン類一日摂取量調査等の調査結果について
- ・平成25年度輸入食品監視指導計画に基づく監視結果について
- ・食品衛生分科会における審議・報告対象品目の処理状況について など。

【2014/10/10】

- ・食安輸発1010第3号「平成26年度輸入食品等モニタリング計画」の実施について（米国産セロリのピフェントリン及びスーダン産ごまの種子の2,4-D）

→ <http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11130500-Shokuhinzenbu/0000061042.pdf>

標記資料が掲載された。

●環境省

【2014/10/07】

- ・「日本人における化学物質のばく露量について」パンフレットの作成について

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=18739>

標記パンフレットが掲載された。パンフレットの内容は、ダイオキシン類調査結果、重金属類調査結果、放射性物質、その他。

【2014/10/09】

- ・石綿による健康被害の救済に関する法律に基づく指定疾病の認定に係る医学的判定の結果について

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=18766>

標記資料が掲載された。

●内閣府消費者庁

【2014/10/06】

- ・消費者安全調査委員会委員、工学等事故調査部会委員及び食品・化学・医学等事故調査部会委員の名簿を掲載しました

→ <http://www.caa.go.jp/csic/soshiki/csic/meibo.html>

標記資料が掲載された。

●内閣府食品安全委員会

【2014/10/07】

- ・食品安全委員会 農薬専門調査会評価第三部会(第39回)の開催について(非公開)

→ http://www.fsc.go.jp/osirase/nouyaku_annai_hyouka3_39.html

10月15日に標記会合が開催される。

議題は、農薬(シクロプロトリン)の食品健康影響評価についてなど。

【2014/10/07】

- ・第528回食品安全委員会で報告した食品安全関係情報(7月19日～8月15日収集分)について

→ http://www.fsc.go.jp/iinkai/hazard/kai20141007_532sfc.pdf

標記資料が掲載された。化学物質関連情報としては、

- ・欧州食品安全機関(EFSA) 食品中のアクリルアミドとその低減方法、フードチェーンにおける汚染物質の欧州規模のモニタリング、に関するインフォグラフィックスを公表

- ・英国食品基準庁(FSA)、食品中のアクリルアミド及びフランに関する調査結果を公表 など。

【2014/10/07】

・第532回 食品安全委員会 配付資料

→ <http://www.fsc.go.jp/fsciis/meetingMaterial/show/kai20141007sfc>

10月7日に標記会合が開催された。

議題は、

(1)赤澤内閣府副大臣・越智内閣府大臣政務官挨拶

(2)プリオン専門調査会における審議結果について

(3)食品安全基本法第24条の規定に基づく委員会の意見について

・農薬「クロチアニジン」、「ピリフルキナゾン」、「マンデストロビン」に係る食品健康影響評価について

・化学物質・汚染物質「水道により供給される水の水質基準改正(クロロ酢酸)(ジクロロ酢酸)(トリクロロ酢酸)」に係る食品健康影響評価について など。

【2014/10/08】

・第114回 農薬専門調査会幹事会 配付資料

→ <http://www.fsc.go.jp/fsciis/meetingMaterial/show/kai20141008no1>

10月8日に標記会合が開催された。

議題は、

(1)農薬(デルタメトリン及びトラロメトリン、フェノチオカルブ、フルチアセットメチル)の食品健康影響評価について

(2)農薬(メソトリオン)の食品健康影響評価について

(3)農薬(スルホキサフロル)の食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての意見・情報の募集結果について など。

【2014/10/09】

・食品安全委員会(第533回)の開催について

→ <http://www.fsc.go.jp/osirase/annai533.html>

10月14日に標記会合が開催される。

議題は、

(1)食品安全基本法第24条の規定に基づく委員会の意見の聴取に関するリスク管理機関からの説明について

(2)動物用医薬品専門調査会における審議結果について

(3)遺伝子組換え食品等専門調査会における審議結果について

(4)新開発食品専門調査会における審議結果について

(5)食品安全基本法第24条の規定に基づく委員会の意見について

- ・添加物「カンタキサンチン」に係る食品健康影響評価について
 - ・動物用医薬品「モサプリド」に係る食品健康影響評価について
 - ・動物用医薬品「クエン酸モサプリドを有効成分とする馬の強制経口投与剤(プロナミド散1%)」に係る食品健康影響評価について
 - ・動物用医薬品「メロキシカム」に係る食品健康影響評価について
 - ・薬剤耐性菌「エンラマイシン」に係る食品健康影響評価について
- (6)「食の安全ダイヤル」に寄せられた質問等(平成26年9月分)について など。

【2014/10/09】

- ・食品安全委員会セミナー「食品安全分野におけるリスクコミュニケーションに関する国際セミナー」の開催のお知らせと参加者募集について
- http://www.fsc.go.jp/koukan/annai/tokyo_risk_annai261112.html

下記の要領で標記セミナーが開催される。

日時：11月12日(水) 13:30－16:30

会場：日本学術会議講堂

テーマ：「リスクコミュニケーションのこれまでと今後の展望」

講演1：ANSES (フランス食品環境労働衛生安全庁) Benoit Vergriette氏

講演2：EFSA (欧州食品安全機関) Alessia Vecchio氏

講演3：食品安全委員会 事務局長 姫田尚

【2014/10/09】

- ・リスクコミュニケーションのあり方に関する勉強会(第5回)の開催について
- http://www.fsc.go.jp/osirase/risk_communication_annai5.html

10月17日に標記勉強会が開催される。

日時:10月17日(金) 14:00～16:30

開催場所:食品安全委員会 大会議室

内容は勉強会メンバーによる発表 など。

●中小企業基盤整備機構

【2014/10/10】

- ・[J-NET21]REACHコラム：台湾化学物質管理法の最近の情報からラベル・SDSに関わる規則の改正について
- <http://j-net21.smrj.go.jp/well/reach/column/141010.html>

標記コラムが掲載された。

【2014/10/10】

・ [J-NET21]RoHS Q&A : Q.436 RoHS指令で2014年7月22日から新たに制限対象物質が追加されると聞いていましたが、その動向を教えてください

→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/rohs/qa/436.html>

標記Q&Aが掲載された。

●国立環境研究所(NIES)

【2014/10/06】

・ 「環境と人々の健康との関わりを探る～環境疫学～」

国立環境研究所「環境儀」第54号の刊行について

→ <http://www.nies.go.jp/whatsnew/2014/20141006/20141006.html>

標記お知らせが掲載された。

●農林水産消費安全技術センター(FAMIC)

【2014/10/08】

・ [メールマガジン] バックナンバーに第553号を掲載しました。

→ http://www.famic.go.jp/mail_magazine/backnumbers/No553.pdf

標記お知らせが掲載された。

【2014/10/08】

・ 農薬抄録及び評価書を更新しました。

→ <http://www.acis.famic.go.jp/syouroku/index.htm>

10月8日に以下の物質について、農薬抄録が追加掲載された。

シアゾファミド、ブプロフェジン、ボスカリド、マンジプロパミド、
モリネート、ルフェヌロン、D-D(1,3-ジクロロプロペン)

【2014/10/10】

・ 農薬登録情報ダウンロードを更新しました。

→ <http://www.acis.famic.go.jp/ddownload/index.htm>

標記お知らせが掲載された。

●海外環境協力センター(OECC)

【2014/10/10】

- ・中国環境情報9月号を掲載しました。

→ <http://www.oecc.or.jp/contents/china/index.html>

標記資料が掲載された。内容は、中国政府(国務院、環境保護部)の環境政策の動き、地方(地方政府等)の環境情報、など。

●日本産業衛生学会

- ・許容濃度等の勧告 (2014年度)

→ http://joh.sanei.or.jp/pdf/J56/J56_5_10.pdf

標記資料が掲載された。

●日本化学工業協会(JCIA)

【2014/10/06】

- ・「化学産業におけるGHG排出削減貢献量算定のグローバルガイドライン」
講演資料

→ https://www.nikkakyo.org/global_warming/topics/2667

9月25日に開催された標記講演の資料が掲載された。

【2014/10/08】

- ・「日化協 新LRI(長期自主研究)」、第3期の研究課題を募集

→ <https://www.nikkakyo.org/press/2669>

標記お知らせが掲載された。募集期間は、10月27日から11月14日まで。

●化学物質評価研究機構(CERI)

【2014/10/06】

- ・「先端材料化学～設計、構造・物性から機能化まで～」と題して
CERI寄付講座が開講されます。

→ http://www.cerij.or.jp/topics/topics_file/topics_file_0_20120511001.pdf

標記講座が開催される。

日時:11/1～12/13、毎週土曜日

場所: 福岡市産学連携交流センター

内容:先端材料化学（有機機能材料、セラミックス、ナノマテリアルのリスク評価、ほか）

●欧州化学品庁(ECHA)

【2014/10/06】

・ The Biocidal Products Committee adopts 10 opinions

→ http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/the-biocidal-products-committee-adopts-10-opinions

ECHAは、9月30日から10月3日にかけて開催された第7回殺生物製品委員会(BPC)で採択された10の意見を公表した。

【2014/10/06】

・ Draft update to the IR&CSA Guidance Chapter R.7a

(Section R.7.2 related to irritation/corrosion only) sent to PEG

→ <http://echa.europa.eu/support/guidance/consultation-procedure/ongoing-reach?panel=ircsar7>

ECHAは、情報要件及び化学物質安全性評価(IR&CSA)のガイダンスのうち、感作性・腐食性に係る第R.7a章の改正草案をPEG(Partner Expert Group)に送付した。

【2014/10/08】

・ e-News - 8 October 2014

→ http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/e-news-8-october-2014

ECHAは、10月8日付けでe-Newsを掲載した。

●米国環境保護庁(US EPA)

【2014/10/07】

・ EPA has updated and improved ChemView, its one-stop database of

chemicals regulated under the Toxic Substances Control Act(TSCA).
→ [http://yosemite.epa.gov/opa/admpress.nsf/
bd4379a92ceceac8525735900400c27/8eae38498d0421bd85257d6a00614e8b!
OpenDocument](http://yosemite.epa.gov/opa/admpress.nsf/bd4379a92ceceac8525735900400c27/8eae38498d0421bd85257d6a00614e8b!OpenDocument)

米国EPAは、オンラインwebツールChemViewのデータ更新と機能の向上について
発表した。

【2014/10/08】

・ Significant New Use Rule on Certain Chemical Substances; Technical
Correction

→ [https://www.federalregister.gov/articles/2014/10/08/2014-24027/significant-new-
use-rule-on-certain-chemical-substances-technical-correction](https://www.federalregister.gov/articles/2014/10/08/2014-24027/significant-new-use-rule-on-certain-chemical-substances-technical-correction)

米国EPAは、36物質の重要新規利用規則(SNUR)について技術的な修正があること
を発表した。

【2014/10/09】

・ EPA Announces New Efficacy Protocol for Certain Copper-based
Sanitizer Products

→ http://www.epa.gov/oppfead1/cb/csb_page/updates/2014/copper-sanitizer.html

米国EPAは、銅を含む抗菌剤の有効性に関する新しい試験プロトコルを公表した。

●セミナー情報

【内閣府食品安全委員会】

・ 食品安全委員会セミナー「食品安全分野におけるリスクコミュニケーション
に関する国際セミナー」の開催のお知らせと参加者募集について

→ http://www.fsc.go.jp/koukan/annai/tokyo_risk_annai261112.html

下記の要領で標記セミナーが開催される。

日時：11月12日(水) 13:30－16:30

会場：日本学術会議講堂

テーマ：「リスクコミュニケーションのこれまでと今後の展望」

講演1：ANSES (フランス食品環境労働衛生安全庁) Benoit Vergriette氏

講演2：EFSA (欧州食品安全機関) Alessia Vecchio氏

講演3：食品安全委員会 事務局長 姫田尚

【埼玉県】

- ・環境コミュニケーション研修会

→ <http://www.pref.saitama.lg.jp/site/kagaku-koshuu-kenshu/ecocomm26.html>

日時：1月21日(水曜日) 13時30分～16時45分

場所：埼玉県県民健康センター 大会議室C

内容：

- (1)プロが伝授するコミュニケーションスキルを参加者全員で体得します！
- (2)新しい環境コミュニケーション事例の紹介ー県がアピールの場を提供します！
 - ・理系大学生との意見交換事例 (日本工業大学 宮代キャンパス)
 - ・生涯学習プログラムを活用した事例 (本庄市市民総合大学)

【中部経済産業局】

- ・VOC(揮発性有機化合物)排出抑制セミナー(岐阜県)の開催について

→ <http://www.chubu.meti.go.jp/d21kankyo/141007/gifuindex.html>

標記セミナーが開催される。

日時：11月20日(木)14：00～16：20

場所：じゅうろくプラザ(JR岐阜駅隣接)

- ・VOC(揮発性有機化合物)排出抑制セミナー(三重県)の開催について

→ <http://www.chubu.meti.go.jp/d21kankyo/141007/mieindex.html>

日時：11月6日(木)14：00～16：20

場所：三重県四日市庁舎

プログラム：

- ・「自主的取組の具体的な進め方と支援ツール」
- ・「有機溶剤取扱い事業場の健康障害防止対策について」
- ・「VOC排出抑制の取組について」
- ・「中小企業向け小型VOC除去装置の開発事例について」

【化学物質評価研究機構(CERI)】

- ・「先端材料化学～設計、構造・物性から機能化まで～」と題してCERI寄付講座が開講されます。

→ http://www.cerij.or.jp/topics/topics_file/topics_file_0_20120511001.pdf

標記講座が開催される。

日時:11/1～12/13、毎週土曜日

場所: 福岡市産学連携交流センター

内容:先端材料化学（有機機能材料、セラミックス、ナノマテリアルのリスク評価、ほか）

※ 本セミナー情報は、参加費無料のものに限定しております。

【NITEケミマガ】をご利用いただきまして、ありがとうございます。

- 【NITEケミマガ】のバックナンバーは、下記HPをご覧ください。
→ <http://www.safe.nite.go.jp/shiryo/chemimaga.html>
- 配信停止をご希望の方は、以下のURLをクリックして下さい。
→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html
- 配信先e-mailアドレスの変更をご希望の方は、以下のURLをクリックして配信停止手続きをしていただき、新たに配信登録をお願いします。
配信停止→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html
配信登録→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_01.html
- ご意見・ご感想・ご要望等は、以下のメールアドレスまでご連絡ください。
chem-manage@nite.go.jp

- ・ 【NITEケミマガ】の転送、複写は、読者の組織内に対し全文の転送、複写をする場合に限り、自由に行って頂いて構いません。
- ・ 組織外への公表・転送、商用利用等につきましては、以下のメールアドレスまでお問い合わせください。
→ chem-manage@nite.go.jp
- ・ 発行元：独立行政法人製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター